

TOEIC is a registered trademark of ETS.
This product is not endorsed or approved by ETS. L&R means LISTENING AND READING.

HIGH LEVEL STRATEGY FOR THE TOEIC[®] L&R TEST

800点を目指すTOEIC[®] L&R TEST演習

Emiko Matsumoto / Kento Inoue / Graciella Bautista

はじめに

★ 本書で学ぶ皆さんへ ★

理由はあとからついてくる

突然ですが、皆さんは自分が小さかったときのことを覚えていますか。「道の向こうから車が走って近づいてきたら、自分が今いる場所からよけて、車との衝突を避けなければいけない」と学んだときのことを。



そのときはきっと、お父さんお母さんか他の誰かが、あなたに教えてくれたはずです。「車が近づいてきたら、よけないといけませんよ」と。そのときは、お父さん、お母さんの言っている意味はわからず叱られていると感じたかもしれないけれど、あなたを大切にしてくれる誰かが、あなたに真剣に言ってくれている。だからあなたは「言うことをきこう」と思いました。「車が来たら、よけないといけないんだ。だって、怒られるから」。そうやって、あなたは車に近づかないことを学んだのかもしれませんがね。

でも、時間が経ってからわかりましたよね。「走って近づいてきている車からは危険だからよける」と。そして、成長したあなたはそのことを、大切な弟さんや妹さん、小さな親戚に教えたはず。これから将来、守るべき家族ができたなら、皆さんがそれを大切な誰かに教えていくでしょう。

皆さんを含む多くの人は最初に「強制される」ことには何らかの抵抗を感じるものです。人から何かを強制される言葉には抵抗を感じるでしょう。例えば、

「早く起きなさい」

「勉強しなさい」

「今日はそんな本を読んでいないで、試験勉強をしなさい」

「先生のまえでは礼儀正しくしなさい」

「あなたが悪いのだから、先輩に謝りなさい」など。

それに抵抗する気持ちには理由があるはず。です。

「今勉強しようとしていたのに」

「集中力を高めるために、今は別の本を読みたかった」

「別に嫌われてもいい、自分が悪くもないのに頭を下げたくない」など。

でも一方、すべてを自主的に考えて行動するよりも、ある程度は行動を決められていた方が、楽だということもあるでしょう。行動を決められているからできること、例えば、

「学校があるから、早起きできる」

「試験があるから、勉強できる」
「信号があるから、みんなが安全に道路を使用できる」
「マニュアルどおりに謝ってみたら、人間関係が改善した」などです。

しかし、その「強制」というのは、最初は命令だったかもしれませんが、次第に自然と身につけてしまうこともあるでしょう。毎日の生活の中で、口に出してはっきりと「命令」、または「強制」されることもあります。多くは

「昔、親に強制されたから、それを続けているだけ」
「何となく、先生に監視されている気がするから、遅刻をしないようにする」
「なんとなく、交番がそこにあるから、信号を守る」

と、何となく、誰かの管理下に自分を置いていることもあるかもしれません。

そして次第に「管理されている」という意識はなくなって、あなたは自主的に行動していると思っているかもしれません。

「好きな友達と会いたいから、学校に早く到着する」
「一緒に横断歩道を渡っているおばあさんのことを気にしながら、交通ルールを守ってみる」
「勉強したいから勉強する」
「自分が主導権をとるために先に謝ってしまう」

などと、自分の意志で、行動することもあるでしょう。

言われたからやっているのか、自分から行動しているのか、その線引きというのは複雑で、一日のすべての行動のどれもこれもに、白黒つけることはできないでしょう。

私はここで、「自主的に勉強しよう」と、みなさんに熱く語るつもりはありません。
皆さんはすでに「自主的に勉強すること」の楽しさはわかっているからです。



それよりも、何かを強制されて、仕方なくやっているとき、そこに罪悪感を覚えなくてください。
と私は皆さんにお伝えしたい。何かを義務感で仕方なくやっている、そんなあなたの行動は素晴らしいと私は思います。

いつか、今やっている行動の意味が、すっと腑に落ちてくるときが来ると思います。
そして、「そのとき」はあなたが想像しているよりもずっと早くやってきます。今のあなたを、きつとそのときのあなたは、応援してくれているはずですよ。

皆さんが英語学習をとおして、少しでも幸せな将来に近づくことを、心よりお祈りしています。

著者代表 松本恵美子

本書の特長

本書は TOEIC® 中級者から上級者のための大学の授業でのテキストです。TOEIC® LISTENING AND READING TEST のスコアアップに必要な基礎力と応用力を身に付けることを目的に編集されました。2016 年から導入されている現在のテスト形式に対応しています。1 ユニットですべてのパートの練習をすることができるように組み立てられており、授業進度に応じて、1 ユニット進むのに 1 コマ、もしくは 2 コマ以上の時間をかけてもよいでしょう。授業内の短時間で TOEIC® 形式の問題に慣れ、解答のコツを身に付けながら実践問題に親しむことができます。

本書の構成と特長

- ① 全 15 ユニット構成、Unit 1 ~ 14 の各ユニットの問題数は全 30 問
各ユニット、Part 1 (2 問)、Part 2 (4 問)、Part 3 (3 問)、Part 4 (3 問)、Part 5 (9 問)、Part 6 (4 問)、Part 7 (5 問) の全 30 問となっており、1 つのユニットで Part 1 ~ Part 7 までの実践問題が学習できます。
- ② Unit 1 ~ 14 の各ユニットの始めには Vocabulary Check
そのユニットに関連した単語を最初に学習することができます (15 語)。
- ③ Unit 15 はミニテストで問題数は全 35 問
ミニテストは Part 1 (4 問)、Part 2 (6 問)、Part 3 (3 問)、Part 4 (3 問)、Part 5 (10 問)、Part 6 (4 問)、Part 7 (5 問) の全 35 問となっています。
- ④ 教授用資料としてリスニング・スクリプトの穴埋め問題、単語テスト
授業用の資料として、リスニングの全スクリプトと、その穴埋め問題、単語テストを用意しています。

作成にあたり、Unit 1 ~ Unit 14 の Vocabulary Check、Unit 1 ~ Unit 15 の Part 1、Part 2、Part 3、Part 4、Part 6、Part 7 の解説と、Unit 1、Unit 2 の問題作成、全体の監修を松本が、Part 5 の解説と問題作成を井上が、Unit 1~Unit 15 の Part 3、Part 4、Part 6、Part 7 の問題作成と全体の英文校正を Bautista が担当しました。本書を効果的に活用され、TOEIC® スコアアップのための英語力を身に付けられることを心より祈っております。

Contents

UNIT 1	Restaurant	6
UNIT 2	Sightseeing	16
UNIT 3	Business / Technology	26
UNIT 4	Hotel	36
UNIT 5	Shopping / Purchase	46
UNIT 6	Transportation	56
UNIT 7	Travel	66
UNIT 8	Housing	76
UNIT 9	Entertainment	86
UNIT 10	Hobby	96
UNIT 11	Education	106
UNIT 12	Sports	116
UNIT 13	Hospital	126
UNIT 14	Employment	136
UNIT 15	Mini Test	146

音声ダウンロード&ストリーミングサービス(無料)のご案内

<https://www.sanshusha.co.jp/text/onsei/isbn/9784384335217/>

本書の音声データは、上記アドレスよりダウンロードおよびストリーミング再生ができます。ぜひご利用ください。



UNIT 1

Restaurant



Vocabulary Check!

Choose an appropriate translation for the following words.



- | | | |
|----------------------|-------------------|-----------------------|
| 1. alternative () | 2. personally () | 3. resume () |
| 4. dough () | 5. diner () | 6. authentic () |
| 7. aftermath () | 8. booklet () | 9. marinated () |
| 10. organic () | 11. pandemic () | 12. cuisine () |
| 13. confidential () | 14. vegan () | 15. complimentary () |

- | | | | |
|-----------|---------|--------|-------------------|
| a. 酢漬けにした | b. 余波 | c. 秘伝の | d. 世界的に大流行している感染症 |
| e. 無料の | f. 料理 | g. 代替の | h. ビーガン |
| i. 冊子 | j. 再開する | k. 生地 | l. 真正の |
| m. 有機の | n. 個人的に | o. 食事客 | |

Listening Section

Part 1 Photographs

Strategy for Part 1 [写真描写問題の解き方]

人物 1 人の写真

人物が 1 人だけ写っている写真、または 1 人の人物にフォーカスを当てている場合は、選択肢の主語はすべて同じ語 (He, She, The man, A woman など) であることが多いです。写真の人物が 1 人の場合、選択肢の主語がすべて同じかどうか、確認してみましょう。

1.

02



Ⓐ Ⓑ Ⓒ Ⓓ

2.



Ⓐ Ⓑ Ⓒ Ⓓ

Part 2 Question-Response

Strategy for Part 2 [応答問題の解き方]

疑問詞で始まる疑問文 ① Where, Who, When

Part 2 の設問の半分以上は 5 W 1 H の疑問詞で始まる疑問文です。まず、文頭の What / When / Where / Who / Why / How を聞き取り、それを忘れないように記憶しておきましょう。

3. Mark your answer on your answer sheet.
4. Mark your answer on your answer sheet.
5. Mark your answer on your answer sheet.
6. Mark your answer on your answer sheet.

Ⓐ Ⓑ Ⓒ

Ⓐ Ⓑ Ⓒ

Ⓐ Ⓑ Ⓒ

Ⓐ Ⓑ Ⓒ

03

Part 3 Conversations

Strategy for Part 3 [会話問題の解き方]

Part 3 で必要な能力と設問先読み ①

Part 3 では男女 2 人または 3 人の会話に続いて設問 3 問を聞き、それぞれ 4 つの選択肢を読んで解答します。設問と選択肢は会話文の音声の流れる前、つまり Part 3 のディレクションが流れている間、と各設問の前の解答時間に読んでおきましょう。そして男性、女性、それぞれの立場をきちんと理解して正解を選びましょう。

Questions 7-9

 04

7. When is the event?
 - (A) Monday morning
 - (B) Monday evening
 - (C) Friday morning
 - (D) Friday evening

8. What does the woman need to accomplish?
 - (A) Some documents
 - (B) A documentary
 - (C) An incident report
 - (D) Some procurement files

9. What will the woman do next?
 - (A) Skip work
 - (B) Finish her food
 - (C) Fulfill her task
 - (D) Invite a colleague

Part 4 Talks**Strategy for Part 4 [説明文問題の解き方]**

Listening Section の4つのパートのうち、Part 4 を苦手とする人が比較的多いようです。語彙の難易度が高く、問題文も長い傾向にあるので、聞き取りが困難に感じるのでしょうか。しかし、説明文のテーマは限られていますので、冒頭に集中して聞くと話の内容がわかります。

Questions 10-12

 05

10. What is the event being talked about?
- (A) A food exhibit
 - (B) A market sale
 - (C) A shop's opening
 - (D) A grand closing sale
11. Who does the speaker consider upon making the restaurant's concept?
- (A) Non-meat eaters
 - (B) Meat-eaters
 - (C) People on diet
 - (D) Vegetable farmers
12. What does the restaurant offer to today's diners?
- (A) A free dish
 - (B) A special seat
 - (C) A discount
 - (D) A coupon

Part 5 Incomplete Sentences

Strategy for Part 5 [短文穴埋め問題の解き方]

短文穴埋め問題では、問題タイプをすばやく判断することがとても重要です。すべての問題に均等に時間を費やすのではなく、時間を割くべき設問とそうでない設問を見極めましょう。問題を解き始める前に必ず選択肢を確認して、以下の4つの種類を判別しましょう。

問題タイプ	解答目安	本書での掲載ユニット
品詞識別問題	5～15秒	UNIT 1
語彙問題	10～20秒	UNIT 2 - UNIT 3
動詞（時制）問題	15～30秒	UNIT 4 - UNIT 7
文法問題	15～30秒	UNIT 8 - UNIT 14

【品詞識別問題】

英文をすべて読まなくても、空所の前後と選択肢を見れば解ける品詞識別問題は、Part 5の代表的な問題です。選択肢には、語幹（変化しない語形）と派生語（接頭辞や接尾辞が付加された語形）が並び、時制を含む語（動詞）が含まれていないのが特徴です。「前後がこの品詞なら、空所にはこの品詞しか当てはまらない」という判断が重要になります。「文の要素」と「品詞の機能」の基本的な知識が必須になるので、ここで学習していきましょう。

「文の要素」

Subject 〈主語〉	文の動作主になる名詞または名詞と同じような働きをする語
Verb 〈動詞〉	◆自動詞 主語にだけ影響が及ぶ行為や作用を表す動詞 （例：go, swim, sleep など） ◇他動詞 主語が他に影響を及ぼす行為や作用を表す動詞 （例：make, love, put など）
Object 〈目的語〉	他動詞の対象（～に）や目的（～を）を表す語
Complement 〈補語〉	主語や目的語の性質や状態を説明する語

「品詞の機能」

名詞	「人」「場所」「物」「事柄」を表す。（代名詞は名詞を置き換えた語） 【可能な文の要素】主語、他動詞の目的語、前置詞の目的語、補語
形容詞	名詞を修飾し、「どのような（どんな）」性質や状態かを説明する。 【可能な文の要素】補語 *「形容詞＋名詞」は、名詞の機能に従う。
副詞	名詞以外を修飾し、様態や程度、頻度、時、場所を付加的に描写する。 【可能な文の要素】なし

例題 The new tablet model sold ----- because it outperformed its competitors in terms of battery durability.

- (A) success (B) successfully (C) succeed (D) successful

解説 空所の前に動詞 sold があるため、これ以上動詞は入りません。(C) succeed を入れると動詞が重複することになります。(A) success は名詞なので、自動詞 sold の後ろに置くことができません。(D) successful は形容詞で、動詞や文を修飾できません。したがって、動詞 sold を修飾できる副詞 (B) successfully が正解です。

★接続詞 (because) は新たな SV (文) を導いてしまい、空所の役割を考えるうえでは重要ではありません。まずは、**空所を含む文や節に着目**しましょう。

参考訳 バッテリー持続性において他社機種を上回ったので、新型タブレットはよく売れた。

13. Customer reviews revealed that the online reservation system was unnecessarily -----.
- (A) complicates
(B) complicatedly
(C) complicated
(D) complication
14. One of Ms. Baxter's primary duties is to offer regular customers a ----- copy of her restaurant's recipes to commemorate the 10th anniversary of opening.
- (A) complimentary
(B) compliments
(C) compliment
(D) complementarily
15. Simon Park's dishes ----- combine traditional ingredients with modern techniques.
- (A) skill (B) skilled (C) skillfully (D) skillful
16. Since seasonal specials are renewed every three months, Mr. Greg has to design flyers for ----- to potential customers.
- (A) distribution (B) distribute (C) distributive (D) distributor
17. Oliver's Retail is a ----- retail store to provide fresh and nutritious produce.
- (A) rely (B) reliance (C) reliably (D) reliable

18. The aftermaths of the pandemic ----- longer than the restaurant owner expected.
(A) lasts (B) lasted (C) lastly (D) lasting
19. The number of customers has ----- grown since the new campaign began last month.
(A) steadily (B) steadiest (C) steady (D) steadiness
20. The owner is expecting more nutritious fruits as a result of ----- weather conditions.
(A) favors (B) favorable (C) favor (D) favorably
21. The restaurant sold unused cookwares with ----- safety booklets attached to them.
(A) comprehensive
(B) comprehends
(C) comprehension
(D) comprehensively

Part 6 Text Completion

Strategy for Part 6 [長文穴埋め問題の解き方]

Part 6 は長文の空所に入る適語を選ぶ問題です。読解問題に近いように思われがちですが、Part 5 に近いと考えたほうがよいでしょう。しかし長文という特性を生かした設問設定で、空所の文を読むだけでは対応できないこともあります。

Question 22-25 refer to the following announcement.

Thanksgiving Holiday Announcement

Dear Valued Customers,

We would like to inform you that Rich Table restaurant will be closed from November 20th until the 24th (Monday to Friday) for this year's Thanksgiving holiday. We highly ----- everyone to place their takeaway orders on or before the 17th and they will be scheduled for ----- on the 18th and 19th (Saturday and Sunday). -----.

We hope for your ----- and we wish you a happy and relaxing Thanksgiving with your loved ones!

22. (A) inspire (B) refer (C) encourage (D) initiate
23. (A) delivery (B) deliver (C) deliverable (D) deliverance
24. (A) This is our company's policy.
 (B) It will be busy on Thanksgiving week.
 (C) This will be on a first-come, first-served basis.
 (D) We will resume operations on those days.
25. (A) concern (B) refreshment (C) patronage (D) understanding

Part 7 Single Passages / Multiple Passages

Strategy for Part 7 [読解問題の解き方]

TOEIC の Part 7 は「読解問題」です。パッセージが計 15 個、54 問から成っています。Part 7 全体で約 55 分以上の時間を使えるように、まずは時間配分に気を付けて練習しましょう。

Questions 26-30 refer to the following advertisement.

De Luca's Pizzeria

Get a taste of Italy in New York!

We have been serving authentic Italian pizza since Antonio De Luca opened the original restaurant in a modest shop in Greenport. Thirty years later, his children and grandchildren continue to craft delectable pizza using traditional Italian techniques of kneading dough and De Luca's secret sauce.

We offer dine-in, carryout, and delivery service within miles of our locations.

All Neapolitan pizzas are created made-to-order, to guarantee freshness, and include your choice of three Italian toppings. Every pizza is served with a large beverage and two pieces of Focaccia bread.

A selection of salads and pastas are available as side dishes.

All vegetable toppings are local, certified organic, and farm-to-table.

We have De Luca Branches in the following locations:

Brooklyn
Manhattan
Queens
Greenport

Call us at +1-718-8975-899 and get a 5% discount on your first order.

We are open from 9:00 A.M. to 6:00 P.M on Wednesdays and Thursdays, and 9:00 A.M. to 7:00 P.M on Fridays to Sundays.

- 26.** What does De Luca's Pizzeria claim about their food?
- (A) They serve genuine Italian cuisine.
 - (B) They cater to American taste.
 - (C) Their food is unpredictable.
 - (D) They import pizza from Italy.
- 27.** What is true about De Luca's Greenport shop?
- (A) It has recently expanded.
 - (B) It is under new management.
 - (C) It does not offer delivery.
 - (D) It was the first location to open.
- 28.** What is indicated about De Luca's pizzas?
- (A) They are reasonably priced.
 - (B) They are imported from Italy.
 - (C) Their sauce is confidential.
 - (D) Their vegetable toppings come from De Luca-owned farms.
- 29.** What is NOT included with a Neapolitan pizza?
- (A) Flat Bread
 - (B) Pasta
 - (C) Toppings
 - (D) Drinks
- 30.** How many days does the pizzeria operate?
- (A) 4 days
 - (B) 5 days
 - (C) 6 days
 - (D) 7 days